広報かじき

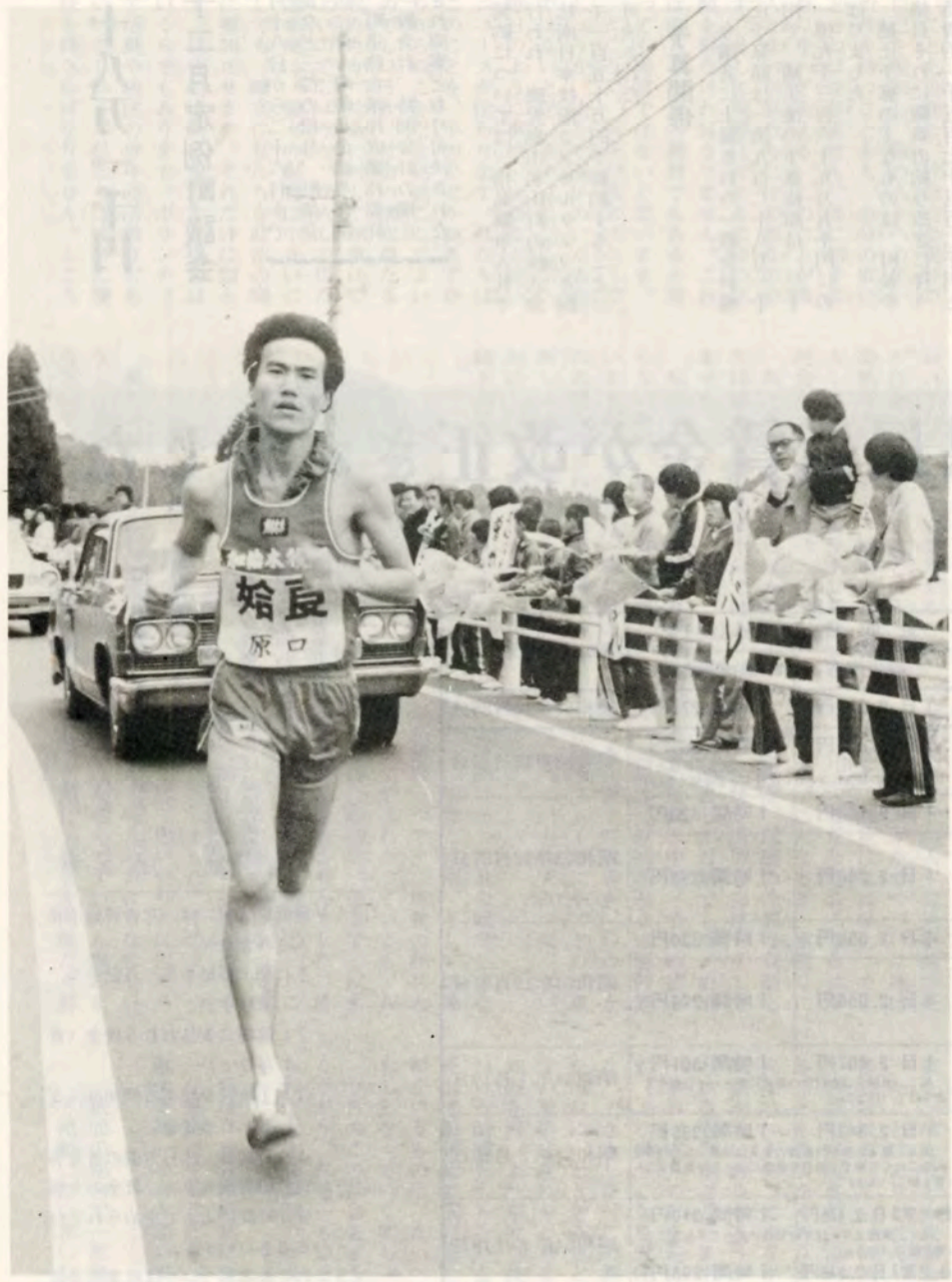
No. 301
昭和55年2月号

発行／加治木町
編集／総務課
印刷／(有)吉屋印刷

初出場でガンバッた

原口選手

第二十七回県下一周駅伝競走大会は、二月九日から十三日までの五日間にわたり熱戦が展開された。これに姶良地区代表として初出場した本町田中の原口政則選手(二四)は一日目、四日目、そして五日目はアンカーを走り健闘しました。



◆人口22,366(＋26) 男10,696(＋9) 女11,670(＋17) 世帯数7,272(＋23) 55年1月1日現在 (　) 前月比

十二月定例町議会

一般会計補正額 一億九百二十八万一千円

第四回定例町議会は、十二月十八日から二十六日までの九日間の会期で開かれ、町長など三役の給与、町議会議員の報酬、それに人事院勧告に伴う町職員の給与に関する条例の一部改正をはじめ、町道路台帳作成業務委託請負契約締結、これらに伴う一般会計、特別会計の補正予算案など議案十三件が審議され原案どおり可決された

条例関係

主なものは次のとおりです。

特別職や職員給与条例の一部を改正

町特別職報酬審議会の答申に基づき町長や三役の給与改正、それに町議会議員の報酬改正、人事院勧告による町職員の給与改正が、次のとおり改定された。(月額(　)内は旧額)

町長四十七万円（四十四万三千円）▽助役三十七万二千円（三十五万円）▽収入役、教育長三十五万一千円（三十三万円）

議会議長十八万円（十五万七千円）▽副議長十四万六千円（十二万二千円）▽常任委員長十四万一千円（十一万五千円）▽議員十三万二千円（十万七千円）

職員平均三・六パーセントの引き上げ。

町の道路台帳作成業務委託は四千百五十万円

町の道路台帳作成業務委託請負契約については、指名競争入札で行われ、鹿児島市名山町の株式会社南日本技術コンサルタンツと四千一百五十万円で締約することに可決された。

予算関係

今議会に上提された一般会計補正予算額は一億九百二十八万一千円で、補正後の予算総額は、三十一億九千三百六十九万五千円にのぼりました。

補正予算の主なものは、町長や議員それに職員の給与改定に伴う経費約一千五百七十五万二千円と老人医療費四百四十九万九千円、失業対策事業費（賃金）五百六十一万四千円、農業振興費（地力培養対策事業補助など）一千四百三十七万三千円、工事請負費（春日線）五百万円（舗装工事）三百七十万円（柁城小防火戸）六百万円などであります。

鹿児島県最低賃金が改正されました

鹿児島県最低賃金（県内の全事業、全労働者に適用される）と各種の産業別最低賃金が別表のとおり改正されました。

効力発生日以降は、最低賃金額未満の賃金を支払えば最低賃金法違反に問われることになりますので、事業主の方は特に注意してください。

改正額

最低賃金の件名		最低賃金額（注1） 一般労働者	最低賃金額（注1） 時間給労働者(注2)	効力発生日
鹿児島県最低賃金		1日 2,227円	1時間 279円	昭和53年10月25日
木材・木製品・家具・装備品製造業最低賃金		1日 2,427円 但し清掃，片付け，選別，結束，洗浄，節落とし又は皮はぎの業務に主として従事する者を除く(注3)	1時間 304円	昭和53年12月30日
機械・金属製品等製造業最低賃金	下記以外の者	1日 2,560円	1時間 320円	昭和53年12月31日
	雇入れ後6月未満の者又は清掃・片付けその他これ等に準ずる軽易な業務に主として従事する者	1日 2,350円	1時間 294円	
自動車整備業最低賃金	下記以外の者	1日 2,558円	1時間 320円	昭和53年12月31日
	雇入れ後6月未満の者又は清掃・片付けその他これ等に準ずる軽易な業務に主として従事する者	1日 2,350円	1時間 294円	
印刷・同関連産業最低賃金		1日 2,407円 但し，清掃又は片付けの業務に主として従事する者を除く（注3）	1時間 301円	昭和54年1月19日
食料品製造業最低賃金		1日 2,343円 但し，雇入れ後6月未満の者又は清掃，片付けその他これらに準ずる軽易な業務に主として従事する者を除く（注3）	1時間 293円	昭和54年2月16日
卸売業・小売業最低賃金		卸売業1日 2,475円 但し，清掃又は片付けの業務に主として従業する者を除く（注3）	1時間 310円	昭和54年2月18日
		小売業1日 2,343円	1時間 293円	
窯業・土石製品製造業最低賃金		1日 2,545円 但し，清掃又は片付けの業務に主として従事する者を除く（注3）	1時間 319円	昭和54年2月19日

（注1）最低賃金額には，次の賃金は算入されません。
1）精・皆勤手当，通勤手当，家族手当
2）臨時に支払われる賃金（賞与など）
3）1ケ月を超える期間毎に支払われる賃金
4）時間外，休日労働の賃金等

（注2）時間給労働者とは，賃金の大部分が時間によって定められている者をいいます。

（注3）の労働者については産業別最低賃金は適用されず，鹿児島県(地域別）最低賃金が適用されます。

新春の空に守りの放水

町消防団出初式

来賓による通常点検

昭和五十五年新春恒例の町消防団出初式は、一月十一日午前十時から加治木中学校グラウンドで行われた。

この日は、町の消防団員百六十二人が七時に集合、式に先だち国分陸上自衛隊音楽隊（浜田隊長以下二十六人）を先頭に加治木中を九時に出発、向江町から蒲生田通りの目抜き通りを市中パレードし町民に防火を呼びかけた。

式典では、町長や来賓による観閲並びに通常点検のあと、きびきびした動作の消防操法を披露した。放水演習では、各分団が一斉に水しぶきを上げ放水。つめかけた観衆や加治木幼稚園児をよろこばせた。

このあと町長式辞につづき永年勤続功労章（消防庁長官表彰）の郡山利春副団長外五十一人の表彰や優良団体の表彰、各代表者による来賓あいさつがあり式は終りました。

表彰者は次のとおりです。

消防庁長官表彰・日本消防協会会長表彰

▽永年勤続功労章・精績章…郡山利春

県消防協会総裁表彰

▽勤続章30年…郡山利春

▽功績章…今中清一郎、渡辺周一、中間洋右、江口杉春

▽精績章…内村清己、桃木野透、江口昇、中野次男

▽勤続章20年…今中清一郎、中間洋右、渡辺周一、江口杉春

県知事表彰

▽勤続章10年…松葉瀬義美、黒川龍男

県消防協会姶良伊佐支部長表彰

鷭春美、鷭幸男、外村秋男、長谷正治、向江巧

町長表彰

▽団員表彰…今薗健一、上荒磯巧、藤元秀春、桃木野一男、石原国昭、中村正紀、桃木野学、富永光志、

▽勤続章25年…東光義、芋ケ迫正男、寺師栄、川村吉弘

▽勤続章20年…吉村次男、三好之男、立山経弘、楠元洋一

▽勤続章15年…鷭春美、鷭幸男、外村秋男、長谷正治

▽勤続章10年…遠矢義一、塩屋政秋、有馬義則、坂元勲

無火災表彰

▽9年…辺川分団▽3年…西別府分団▽1年…小山田分団

町長感謝状

樋口一利、常盤義男、西シナ子、六反政雄、内村侃

団長表彰

常盤栄、戎孝、畠中利夫、前村勝男、西浜春一

町消防後援会連合会会長感謝状

榎田静男

国保だより　7

交通事故にあった時　国保へ届け出を！

①〈交通事故に遭ったらすぐ、国保の方へ届け出てください〉

みんなを一瞬にして不幸に陥れる交通事故、くれぐれも気をつけてください。

万一、不幸にも交通事故に遭った場合に、損害賠償と国保との関係でよくトラブルが起きますので注意してください。交通事故の被害者は本来治療費を加害者から支払ってもらって、それで治療をすることになりますが、加害者がすぐに損害賠償をしてくれないという場合などの時には、国保で治療を受けることができます。でもその場合、国保からの給付はあくまでも一時のたてかえとして医療費を出すわけです。国保を使う場合は必ず、国保の方へ届け出ることが必要なのです。まわりの人も注意してあげてください。

②〈安易な示談は気をつけて〉

加害者との間で示談が行われると、一般的に被害者と国保はそれ以後示談の内容に従うことになります。したがって安易な示談は、国保の損失になるだけでなく、被害者自身に思いがけない医療費を負わせる結果となります。示談を結ぶ時は慎重にしましょう。

○ちょっとしたあなたの協力、国保を助ける

○届け出を済ませて受ける国保の給付

○事故の無届けトラブルのもと

竜門の会

そこばくの花圃に一輪冬のばら　加藤　白柳

裏山の風吹き変はる置炬燵　徳留　末雄

寒の雨そこばくの負目抱きつつ　鶴田　耕

ダム拒む五木の里の寒椿　井上　透山

巡回の淡き灯りや凍し寮　本田　笑泉

七日粥母に七草数えつつ　能勢真砂子

高技に黒き影みゆ鵜の声　上野　光

留守番の客待ち顔の二日かな　田代　俊泉

天地の太古に還える年の朝　高木　正男

点滴の顔に微笑や初明り　宮脇　思川

失名の賀状毎年一二枚　川崎　黒兎

戦死者の墓にからみし蔦紅葉　横山　江南

確定申告のいろいろ

所得税・贈与税の申告は早目に

昭和五十四年分の贈与税の申告と納税は二月一日から、所得税の確定申告と納税は二月十六日からそれぞれ受付が始ります。この申告と納税の期限は、どちらも三月十五日までとなっていますが、期限間近になりますと税務署の窓口が大変混雑し、長い時間待っていただくようなことにもなります。

申告はできるだけ早く済ませましょう。

こんな人は確定申告を

▽一般の人
一年間（一月から十二月の収入から経費を差引いた額（所得）からさらに、基礎控除や配偶者控除、扶養控除などいろいろな控除を差引てもまだ所得のある人。

▽サラリーマン
給与以外の所得が年間二十万円を超える人、２ケ所以上から給与を受けている人、給与の年収が一千万円を超える人は確定申告をしなければなりません。

六十万円を超えたら贈与税の申告を

贈与税の申告と納税は、ひと足早く二月一日から始まりますが、昨年一年間にもらった財産の合計額が六十万円を超えるときは、税務署に贈与税の申告をしなければなりません。

「贈与税」というのは、人から財産をもらったときにかかる税金ですが、ご主人名義の土地を奥さんや子供さん名義に変えた場合なども贈与税がかかります。

贈与税について詳しいことは、加治木税務署か鹿児島税務相談室にお気軽におたずねください。

二セ税理士にご注意を！

税金についての相談や依頼をされる場合は、正規の税理士かどうかを確かめてから。

文化財めぐり 43

入枝佐五右衛門尉長著墓

木田・東塩入

元和五年八月十六日、実窓寺磧（かわら）において、義弘に殉死した七人のうちの一人である。実父は早く死に、姉は他へ嫁いでいて、家には、母と二人暮しであった。切腹の日、別れの杯を終り、家人に見送られて家を出んとしたとき、友人の白尾理右衛門が、別れに来たのでふたたび座敷に上り、別れの杯を取り交した。理右衛門がいうには、この盃は形見として拙者がもらいうけるといって懐に納め、かつ言うには、今生の別れに、かねてたしなまれている謡をと所望した。佐五衛門は「川の流れを汲む酒をいかでか見捨て給うぞと袂にすがりとどむれば」と紅葉狩の一節をうたった。

そこで理右衛門は、「流石岩木にあらざれば心よわくも立かえる所は山路のきくのさけ」と、つづけ、かついうには、足下の音声少しも平生に変るところがない、かくてこそ従容として死に就かるるを認めたと大いによろこびともに座を立って別れたということである。

盃が終戦のどさくさで行方不明になっているのは、まことに残念である。法名は、和雲慶順居士。

吉祥寺墓地

農業委員選挙人名簿の縦覧

２月２３日―３月９日まで

町選挙管理委員会では昭和54年度の農業委員会委員選挙人名簿を縦覧に供します。

○期間　昭和55年２月23日(土)から３月９日(日)まで
（毎日８：30～17：00まで）

○場所　町選挙管理委員会事務局（役場内）

地球のエネルギー資源には限りがあります

二月は、省エネルギー月間です。

日本は石油をはじめ、エネルギーの約九〇％を海外に依存し、特に石油はその九九・七％を輸入しています。そして電気の約七〇％はその貴重な石油を燃料とする火力発電所で作られています。

その石油も今のままでいけばあと三〇年もすれば消費してしまうともいわれています。

今後エネルギーの安定確保をしていくためには、残り少なくなった石油への依存を極力抑え多様な資源からエネルギーを求めるとともに、地球のエネルギーを大事に使っていくことが大切です。

「電気も限りある資源の一つです。大切に使いましょう。」

話題

お年玉の中から カンボジアの子どもへ

「お年玉の一部を出し合った寄金です。カンボジアの恵まれない子どもたちにさし上げてください。」―と、一月二十四日、日赤加治木分区の東國雄分区長に九万五千三百二十七円が届けられました。

この募金活動を行ったのは、錦江小（石井可榮校長児童数六七五人）でテレビなどでカンボジア難民のうえと病気に苦しんでいるかわいそうな子どもたちのことを知り、自分たちで何かをしたいと児童会が自主的に話し合って実行したものです。

募金を届けた錦江小の子供たち

児童たちは、今年のお年玉の中から出し合ったり、あるお店の子どもは店に募金箱をおき、お客に呼び掛けて集めた一円玉や五円玉をどっさり持ちよったりしてなんと十万円近い救済の金を集めました。

この日は、栗山俊一郎先生と児童会長の新聡子さん、副会長の永田巧一君、郡山明百美さんが代表して届けました。

町内一周駅伝大会 56歳のおじさん ガンバル

恒例となった第十三回町内一周駅伝競走大会は、去る一月二十七日、七区間十九キロのコースで熱戦が展開された。

44チームが一斉にスタート

この日は、風もなく絶好の駅伝日和に恵まれ中学校十六、高校十四、一般十四計四十四チーム、この大会始まって以来の大勢が出場選手は町立図書館前をスタート、小山田、辺川、西別府、木田、ゴールの図書館前まで沿道の声援を受け、全員が力走。中でも、五十六歳の長谷さん（役場C）が最終区を完走、ゴールの盛んな拍手をあびました。成績は次のとおり。

一般の部…①役場A1時間5分34秒②消防署1時間7分26秒③コカ・コーラ1時間13分6秒

高校の部…①加高陸上部59分57秒②加工高陸上部1時間3分43秒③加工蔵王寮1時間7分28秒

中学生の部…①永原中1時間3分18秒②加中陸上A1時間6分37秒③加中野球部A1時間7分27秒

区間賞

一般…一区＝薗田英実（役場A）二区＝厚地和彦（消防署）三区＝笹峰勉（同）四区＝岩元啓吾（同）五区＝馬場勉（同）六区＝安藤政司（役場A）七区＝原口政則（同）

高校…一区＝木藤潤一（加高陸）二区＝福重義弘（同）三区＝有枝公志（同）四区＝秋窪知博（同）五区＝堂平幸司（加高剣A）六区＝榎田稔（加高陸）七区＝真田晃（同）

中学校…一区＝東伸治（永原中）二区＝小宮路耕生（同）三区＝石原正信（同）四区＝上村光秋（同）五区＝細滝慶輔（加中バレーA）六区＝城照行（永原中）七区＝桑迫千尋（同）

ハマ投げ大会 威勢よく 明治青年たち

「ソレィ」「エイ」と気合いも勇ましく木の輪切りを投げ、棒で打ち返して競技する昔懐かしい破魔、「ハマ」投げ大会が一月十一日町営運動場で元気よく行われた。

この競技は戦前鹿児島独特の遊びで、すたれゆく明治の遊びを復活させ、現在に伝えて行こうと、昨年から新年の伝統行事として、町老人クラブ（稲田進会長）で行っているもので、今回は町内のお年寄りたち二十二チーム、百五十人が参加し、昔を語り合いながらにぎやかに開催された。

大会は、午後一時に開始され、集まった百五十人の明治青年たちは紅白のはち巻き姿で五人一組となり二手に分かれ木製ステックを振り回し、「ソレ」「エイ」「カーン」と威勢よく日ごろのゲートボールで鍛えた元気なところを見せた。しかし、ボット振りは思うようにならず豪快な空振りスイングもあり、会場は歓声と笑いのうちに終日にぎわった。

ステックを手に「ソレー」

この日は、団体の一般競技と個人のセコ打ちが行われた。成績は次のとおり。

団体戦（一般競技）

㊙＝柳田　②＝小山田東元

個人戦（セコ打ち）

㊙＝中馬繁（南塩入）②＝谷口三郎（里ノ上）③＝大迫三男（垂ノ口）

技能検定国家試験に合格

昭和五十四年度前期における技能検定国家試験が、昨年八月鹿児島市で行われ、これに本町から受験した七人の方々がめでたく合格。その合格証書がこのほど交付された。

合格者は次のとおりです。

一級＝木工、森岡光信（蔵王団地）畳　吉村一彦（垂ノ口）塗装「金属」　竹下正則（須崎）

二級＝造園、竪山俊郎（須崎）とび　梅野金稔（西塩入上）塗装「建築」　屋所正昭（川内）同向江博文（岩原西）

276人が大人の仲間入り

55年町成人式

はやかな振袖姿で新成人の受付

新成人者のみなさん、おめでとうございます。今年は一人前のおとなとして、一人前の社会人としての〝船出〟の年です。

青年は、だれもが無限の可能性を秘め、それに挑む勇気を持っている、新しい時代を担う活力として、着実に、たくましく育ってほしい――そうした社会の期待がこめられています。

このような成人者を励ましお祝いする昭和五十五年本町の成人式が「成人の日」の一月十五日町福祉センターで盛大に行われた。

今年成人式を迎えた若人は、男子百十五人、女子百六十一人の計二百七十六人で会場は、背広姿に身をかためた男性とはなやかな振袖姿の娘さん達でいっぱいでした。

式典では、能瀬教育長や東町長が「成人おめでとうございます。皆さんは一人前の日本人としての多くの権利が与えられ、独立の社会人として、自らの責任と判断で行動することになります。

八〇年代の担い手として父母や町民の期待に恥じることのないよう遠大な理想を掲げ不断の努力をされ、祖先から受け継いで来た加治木町の発展と平和で文化的な国民生活の進展に若い情熱で活躍されることを期待します。」と激励しました。

このあと園田教育委員長から代表の岩澤藤子さんと本村幹夫さんに記念品の本が贈られ、つづいて成人を代表して榎薗秀俊さんと川原佳代子さんの二人が新成人の体験抱負発表を行いました。

記念演奏では、鹿児島市の益山知子さんが盲目ながらも琴曲「春雪」を独奏し、成人者や来賓の感銘を受けました。

最後に全員で記念撮影を行い今年の成人式を終えました。

町民みんなで時間を守りましょう！

〔時間励行〕

婦人会だより

〝鬼は外、福は内〟と元気な声が聞こえてきます。寒い寒いと言っているうちに暦の上ではもう春、月日の流れの早さに驚かされます。

今、私たちのまわりでは、ほんとうの春を迎えるために、みんながんばっています。

卒業、受験、入学、就職と……。

加治木町で郡婦連現地研修

さる一月二十五日、本町で郡婦連主催の現地研修会が開かれました。郡内十一町の婦人会役員が集まり、加治木町の活動状況発表のあと、これからの婦人会活動をどう進めていくかなどについて話し合いがなされました。

婦人会は

○同じ地域に住む主婦の集まりです。

○自分自身を高める学習の場です。

○学んだ事を生かし合う場です

○広く他地域と交流しあう場です。

○よりよい地域作りの源になろうとするものです。

○常に活動するものです。

このように今年度本町の婦人大会のテーマも〝つなぎましょう、みんなの手を、育てましょう、元気な子どもを、明るい町を〟とかかげました。

各町共にいろいろな問題を持ちながらも、地域づくりには婦人の力の重要さを痛感し、八十年代にふさわしい歩みをつづける事を確認しました。

心ばかりのプレゼントを!!

昨年の暮に開かれた第二回婦人大会で、婦人会では各家庭で眠っている品物を持ちより販売しました。石けん、タオル、食器、茶器お盆等といろいろ。その益金の一部で今年も交通遺児のみなさんへプレゼントする事にしました。

いつもお母さんを助けがんばっているみなさんに、何か喜んでもらえるものをと役員一同でそろえてお贈りいたしました。

それにしても、アッという間におこる交通事故、細心の注意をはらい、交通事故撲滅をはかりましょう。

心配ごと相談

毎週木曜日午前中

町福祉センターで

成人をむかえて

（御狩山）

榎薗　秀俊

二十歳…私たちは人生における一つの大きな転換期をむかえました。飲酒、喫煙は自由となり、本人同士の意志による婚姻の自由も20歳からのことです。このように私たちは、制約され保護される立場から解放されたのです。しかし、私たちは、「解放された、何をするにも自由だ。」と喜こんでばかりいていいのだろうか。とんでもないことだと言わねばなりません。解放された代償として、今までになかった厳しい自覚と責任を要求されるのです。私たちは自分の言動の全責任を負わねばなりません。このことをしっかりと肝に銘じて、軽率に行動することのないように努めねばなりません。

責任をとるということは、もちろん法規を犯した場合の責任等もありますが、そういう罪の観念だけに止まらないと思います。私たちは、一人ひとり別々に生きています。しかし、その一人ひとりが集まって社会が形成され、つまりだれもが皆、社会において生活しているのです。このことを忘れてはいけないと思います。社会を形成し、そこで生活する私たちは、決して一人で生きているのではないことを自覚し、社会的な視野で自己を規制し、他の人々への思いやりを持つことをも、自分の責任とせねばなりません。常に相手の身になって考える、このことが成人となった私たちには必要なのです。そして周囲に対する自分の信頼を得なければなりません。これは成人した者の義務でもあると言っても過言ではないと思います。

ところで、現在の社会はどうでしょうか。決して満足のいくものではないと思います。景気が悪く、毎日のように事故・自殺など暗いニュースが伝わります。私たちはこのことを、手のとどかぬあずかり知らぬことだと見過ごしてよいのでしょうか。社会の構成員たる私たちが、社会に対して無責任でよいのでしょうか。成人して得た選挙権は、個々の影響は小さいにしても、確実に私たちを政治の場に参加させます。それだけに限らず、社会的活動に参加する機会はいくらでもあります。ボランティア活動や地区の青年団活動などもいいでしょう。私たちは社会に責任を持たねばなりません。ところで、私たちが、国などという大きな社会を直接変え得ることはできないかもしれません。社会はより小さな社会―県、町、地区といったものから成り立っています。そして、私たちが深いかかわりをもつ近所、そして家庭。私たちはこうした小さな社会からより大きな社会へと目をひろげていかなければなりません。私は小さな社会においておこたりなく努力することが社会に責任を持つことの正しい姿勢だと思います。地道に常に努力していくことがよりすばらしい社会をつくるのです。

私たちは、成人したばかりで人生経験も思慮もまだ十分ではありません。

私はまだ学業に励まなければならない身で、まだ社会に依存していますが、八十年代、更には人類の希望を託される二十一世紀へと、新しい時代の主役として、立派に対応し得る人間を目指して、自己研さんに努めるつもりです。

（茶碗屋）

川原　佳代子

真冬の厳しい寒さとは言え、心なしか春の陽気に酔いしれたような気分で成人の日を迎え、この晴れの日を皆さんと共に過ごせることを心から喜んでいる私です。

私達、新成人の中には、社会の一員として働いている人や学業に励んでいる人などと、さまざまな立場で、それぞれの思いを胸にこの新しい出発の日を迎えられほんとうにおめでとうございます。

私は、国分市の救急病院で看護婦として働いています。救急車で全身大ヤケドの人、交通事故で死にそうな人々がたてつづけに運ばれてきて、満足になにひとつできない私は、ただおろおろするばかりでした。こんなとき一番頼りになったのが、医師の冷静な判断と指示、先輩の適切な指導、そして上司の励ましの言葉でした。めまぐるしい毎日の中で、でくのぼうだった私は、最初あんなに悪戦苦闘した注射や処置等を、いつしかある程度スムーズにやってのけるすばしっこい小ねずみに変っていきました。

看護婦にとって最少限度必要なことは、知識と技術、そして博愛の精神の三つです。博愛の精神とは、理屈ではわかっていても、お互いの持つ感情は、決して一致するものではありませんでした。患者にとってよかれと思ってしたことが、うとまれ逆効果になったり患者の訴えをくみとることができなかったりしました。その度にやさしさとは、思いやりとは何だろうと考え、何人の力にもなれない自分がはがゆくてずいぶん悩みました。上司に「患者を肉親だと思え」と言われ、これが母親だったら私はどうするだろうと思えば、本当に職務を越えた愛情を持つことができるような気がします。

盲目の愛では決してダメなのです。私達看護婦の態度ひとつひとつに患者の生死がかかっているようなものですから―。

このような重大な責任を負って日々を過ごしている私は、この職業を一度たりとも放棄したいと思ったことはありません。いろんな苦しみはあっても、何気ない言葉や態度で感謝され、泣いて喜ばれることも数少なくありません。そんな時「ああ、こんなすばらしい職業が他にあるだろうか。」とこみあげるものがございます。

本日、成人の日を迎え社会の目も、より厳しくなり責任も重大となってきました。この新しい出発を機会に、とどまることのない科学の進歩に遅れをとらないよう、知識を得、より高度な技術を身につける時間をもちたいと思います。そして21世紀に向けて、私達の姿勢というものは、たいへん重要なものとなっていくでしょう。

今日のこの社会をどう生きていくかが今、私達一人ひとりに果せられた大きな課題ではないでしょうか。

私は、自分の職業に責任をもち一生懸命にやることが、社会に貢献する第一歩だと思います。

紙面の都合で一部省略して掲載いたしました。

交通災害共済に加入を！年360円

家族ぐるみで加入しましょう――安い掛金！　大きな保障！

一日一円、年三百六十円

共済期間　昭和五十五年四月一日翌年三月三十一日まで

四月一日より災害見舞金が、次のように改正になります。

一等級　八十万円
二等級　十五万円
三等級　八万円
四等級　七万円
五等級　六万円
六等級　五万円
七等級　四万円
八等級　二万円
九等級　一万円

申込み、三月中に役場窓口へ

詳しくは、役場住民課へお問い合わせください。（電②2111）

うぶ声

十二月二十一日から一月二十日受付分

出生者　保護者　部落

末吉博志　治美　西江口団地
國生俊子　一俊　垂ノ口
森田清史　正人　蔵王
白尾真紀　國豊　於里
米満裕鎮　昇　西江口団地
肝付まゆみ　義信　萩原
肝付裕一　義信　萩原
大園亜紀子　安雄　辺川下
廣澤佳子　勝　今町
渋谷　茜　浩一　垂ノ口
福田陽子　憲仁　西塩入上
福田朋子　憲仁　西塩入上
堤　博音　博美　東塩入
本中野功　實　蔵王団地
添田壮一　耕治　柳田
古江真紀　弘美　小陣
河野美有紀　剛晴　下浜
釘崎栄三　竹夫　日木山黒川
松元大吉　憲義　高井田
吉満広幸　清己　江口団地
仮屋祐作　一志　向江町
八重樫美貴　富雄　向江町
塩浦康弘　道則　空港団地
屋所美雪　輝行　西諏訪
巻木里美　政治　高井田
園田かおり　一晃　楠園
岩下直樹　和彦　日木山黒川

兄弟げんか　成長の〝心の糧〟に

けんかは子供につきものです。なかでも、兄弟げんかは毎日のことで、子供にとっては生活の一部といってもよいでしょう。子供はけんかをしながら成長する――といえなくもありません。

ですから、人によっては、けがさえしなければ、あるいは物をこわさなければ、ある程度まではムリに止めないでそのままにしておく、という方もいるようです。

とはいえ、親にしてみれば、目の前のけんかがエスカレートしてくると、放っておくわけにもいかなくなります。むずかしいのは、その時の〝収拾〟のしかたです。

けんかは、子供なりの自己主張の現れです。もちろん利己主張も含まれているのですが、けんかとは、主張のぶつかり合いなのですから、自分のことばかりではなく同時に相手の気持ちや立場も考えさせるようにしむけ、対人関係のあり方を学ばせるよい機会といえます。逆にいえば、けんかをすることによって、ではどうしたら仲よくすることができるかを学ぶことができるのです。同時に、相手に対する思いやりの心も育っていきます。いろんな意味で、子供にとってけんかは、対人関係を学習する機会であり社会性を身につけていくための〝教材〟といえます。つまり、仲よくつき合う方法を覚え、自分を反省することを知り、成長への〝心の糧〟となっていくのです。

ですから、けんかの〝収拾〟にあたっては、一方的にしかって止めさせたりするのでなく、お母さんはけんかの意味をよく考えてあげてください。

香典返しを寄付

香典返しのかわりにご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げますとともに故人のごめい福をお祈りいたします。（　）内は故人

＝町社会福祉協議会へ＝

二万円　端山前田キエ（三男77）
五万円　於里隈原一男（金助84）
五万円　中福良後坂元重子（通男61）
一万円　弥勒江口ユリ子（重広46）
三万円　辺川下小宮路シヅ（清助84）
三万円　川内川内新左ヱ門（トヨ83）
一万円　向江町福永忠（マンギク85）
三十万円　城岩沢英男（モヨ83）
三万円　高崎高崎政敏（マサ75）
三万円　上菖蒲谷鶴正夫（源市83）
一万円　田中鮟原正盛（シゲ88）

＝町育英奨学資金へ＝

三万円　於里隈原一男（金助84）
三万円　中福良後坂元重子（通男61）
十万円　城岩沢英男（モヨ83）

＝町国民年金協議会へ＝

一万円　向江町福永忠（マンギク85）
一万円　高崎高崎政敏（マサ75）
二万円　中福良東室屋虎男（タケ85）

＝町遺族会へ＝

五千円　向江町福永忠（マンギク85）

＝町身体障害者協会へ＝

二万円　中福良後坂元重子（通男61）
二万円　中福良東室屋虎男（タケ85）

▽…十二月二十一日から一月二十日までのご寄付を掲載いたしました。

今月は国保税六期の納期です。